

誰でも簡単に女性でも

越水・浸水をブロックする水害対策用品

イケガミ(小松市)

出水期に備え需要

6月以降は梅雨の季節になり、これから水害が多くなる出水期に備え、建設土木の販売リソース、

イベント設置レンタル、足場組立リースのイケガミ(石川県小松市、池上茂雄代表取締役)が開発

した「エアーパーリア」などの水害対策用品が注目を集めている。

このほど特許庁の実用新案登録及び意匠登録を完了し、今春から販売・レンタルを開始して以降、

全国から問い合わせや引き合いが多くなっているという。

水害時の応急対策で一般的な土のうは、一つの重さが約20キあり、それを積み上げるには相当な人員と時間が必要だが、

同社が開発した「エアーパーリア」は、空気を注入して膨らませることで越水・浸水をブロックする。丈夫なPVC(塩化ビニール)製で、1ユニットは長さ10キ×高さ70キ×

幅80キ(＋シート部1キ)。オレンジ色、重量約35キ。電気空気圧縮機

使用で設置時間は約5分、女性2人でもあつとい間に設置が可能だ。特徴は全国初の三角斜面を採用し、水圧により

固定され、止水する画期的な仕組み。また、水を注水するタイプの「ウォーターーパーリア」もある(注水するエンジンポンプ使用で約10分)。両製品ならば、少ない

人数で迅速に設置ができ、普段は空気(水)を抜いて保管するため、収納場所もとらない。さらに、コンパクトな「止水番し」も商品化。電気が不要で、あらゆる場所に設置できる。1ユニットは幅762ミ×奥行680ミ×高さ528ミ。ABS樹脂製(オレンジ色)で、重量は約4・4キと、女性1人で簡単設置。コンビニや店舗、家庭の玄関先などの防護対策に有効だ。

災害防止に貢献するため、価格を大幅に抑え、レンタルにも対応。

同社ホームページでは「エアーパーリア」を女性2人で簡単に設置できる様子を動画で公開中。製品の問い合わせは、同社(電話07611-2412322)へ。



長さ10メートルに及ぶ「エアーパーリア」①と、女性1人で簡単に設置できる「止水番し」